

か どう ぜ き か い ら ん ば ん 可動堰回覧板

平成24年4月1日号 (No.81)
国土交通省北陸地方整備局
信濃川河川事務所大河津出張所
TEL 0256-97-2121
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

回覧

今回は平成24年度の可動堰改築工事についてお知らせします。

平成24年度の工事予定を紹介します

平成24年度は、新可動堰右岸側の工事を進めます。春先から来年夏にかけて上流部の河底や中洲を掘削して水を流れやすくすると共に、その掘削土砂を右岸高水敷（普段水の流れないところ）造成に使い、右岸側の堤防を洪水から守ります。夏には昭和6年（1931年）から80年間越後平野を守ってきた旧可動堰の当時の技術を調査した後に撤去作業を行います。また、現在は左岸側しか繋がっていない新可動堰管理橋を右岸側へも繋げるべく、春から冬にかけて橋脚・橋台を、そして冬から来年夏にかけて橋桁を架けます。平成25年度の工事完了まで、近隣の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご協力よろしくお願い致します。



下流側から望む旧可動堰：
現在は旧可動堰の下流側を締め切り、内側の水を外へ抜きながら工事を進めています

H24.3.16撮影

分水左岸下流の斜面を掘削し、高水敷造成に利用します（7月～）

可動堰上流の河底や中洲から土砂を取り、水を流れやすくします。土砂は堤防本体を守るために右岸の高水敷造成に利用します（5月～H25. 夏）

大河津分水路

下流側締め切りを兼ねた護岸を造ります（4月～12月）

右岸側の管理橋を架けます（12月～H25. 夏）

大河津可動堰

右岸側の管理橋の基礎である足場盛土・橋脚・橋台を造ります（3月～H25. 1月）

旧可動堰

旧可動堰上流側を締め切り、旧可動堰撤去の準備をします（3月～6月）

旧可動堰は当時の技術等を調べた後、右岸側の1門を残し、他の9門は撤去します（夏～秋）

工事担当者からのごあいさつ

大河津可動堰改築管理橋上部Ⅱ期工事を施工することになりました株式会社横河ブリッジです。地域の暮らしと安全を守る事業に携わることができ、たいへんな名誉と感じております。

本工事では、鋼製の管理橋を工場において製作し、ご当地へ輸送し、架設を行います。橋桁の据え付けは12月より開始を予定しており、地域の皆様にはご不便をお掛けすることもあるかと思っております。美しい桜並木を有する景観にも配慮しつつ、私どもなりに最善の運営・施工をいたしますので、何卒ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



現場代理人・会田文雄

大河津NEWS

今号より信濃川大河津資料館の話題を中心に資料館のオススメや展示品を紹介します！

大河津分水殉職者慰霊式を挙行します

大正13年（1924）から続いている慰霊式は今年で77回目を迎え、毎年桜の咲く時期に行っています。式典では来場された方々からも献花をしていただけるよう生花を用意いたします。ぜひご参列下さい。

【日時】平成24年4月20日（金）10:00～11:00【場所】燕市大川津（国土交通省大河津出張所構内）



過去の慰霊式の様子

慰霊碑の裏面には、大河津分水工事とその後の維持工事で亡くなられた100名の方々の名前が刻まれています。

信濃川大河津資料館では、大河津分水工事の様子や模型などを紹介していますので、慰霊式への参列と合わせてご覧になって下さい。



分水おいらん道中とNPO信濃川大河津資料館友の会によるお茶を楽しむ会

平成24年4月15日（日）に第70回分水おいらん道中が開催されます。信濃川大河津資料館の4階では、NPO信濃川大河津資料館友の会による「お茶を楽しむ会」が11:00から行われます（準備したお菓子が無くなり次第終了）。展望室からおいらん道中と桜を見ながら一服いかがですか？

※おいらん道中当日や4月6日（金）～4月26日（木）のさくらまつり期間中は、道路が大変混み合いますので、ご理解ご協力をお願い致します。

魚道観察室開放のお知らせ

冬季間閉鎖していた洗堰魚道観察室は4月1日（日）から利用できます。5月下旬にはアユの稚魚が数多く見られるようになります。暖くなるこれからの季節は散歩がてらに魚道観察室や大河津分水へ足を伸ばしてはいかがでしょうか。

サケの稚魚を放流

3月6日（火）、燕市立吉田北小学校4年生の皆さんが大河津分水公園内にある体験水路にてサケの稚魚の放流を行いました。サケの稚魚は学校でふ化させたもので、体験水路に放流された約1000匹の稚魚は元気に信濃川へと泳いで行きました。

サケはおよそ4年で川に戻ってくるといわれ、川のニオイを嗅ぎ分けて戻ってくるといわれています。大河津分水へサケが戻ってくるのが楽しみです。



サケ放流の様子

大河津可動堰情報館ホームページから、毎月1日には可動堰回覧板の最新号をご覧ください。また、バックナンバーも合わせてご覧ください。アドレスは「<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>」です。『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。0258-32-3134（平日AM9:00～PM4:00）

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121（建設監督官在所）
大河津出張所 : 大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等
建設監督官（可動堰改築担当）: 大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

大河津可動堰情報館
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>

信濃川大河津資料館
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>